

指宿市立柳田小学校 学校だより



# くすのき

＝柳田魂：元氣・覇氣・根氣＝  
令和6年1月11日号

## 悲しみを乗り越えて

第100回の箱根駅伝での  
鹿児島県出身者のがんばり等

### 令和6年を迎えて

1月1日の午後4時過ぎ、石川県能登半島にマグニチュード7.0以上、最大震度5強以上の大地震が発生しました。テレビはすべての番組が報道番組に切り替わり、緩やかだったお正月気分はあっという間に、災害時の緊迫した様子へと変わっていきました。東北大震災のような大きな津波ではありませんでしたが、堤防を超えてくる波の様子もテレビの画面から見て取ることができました。繰り返しテレビから流れてくる避難を促すアナウンスは恐怖心を掻き立てるものでした。

また、翌日の1月2日の午後6時過ぎには、石川県の被災地に物資を運ぼうとしている海上保安庁の飛行機に民間航空機がぶつかり、大炎上するショッキングなニュースもありました。被災された方や亡くなられた方も多くおられるとお聞きして、胸が詰まる思いでした。

そんな悲惨な思いのお正月でしたが、第100回の箱根駅伝では鹿児島県の出身の5名の選手が頑張りをを見せてくれました。特に、優勝した青山学院大学の復路6区の野村選手(鹿児島城西高校出身)から7区の山内選手(樟南高校出身)にタスキが渡るシーンは本当に誇らしい気持ちで見えていました。

また、去年のことにはなりますが、12月25日のクリスマスにはエンジェルスからドジャースに移籍した大谷翔平選手からのグローブのプレゼントも柳田小学校に届きました。アメリカの大リーグで日本人初のホームラン王に輝き、投手としても10勝をあげるなど、目覚ましい活躍の大谷選手にも同じ日本人として誇らしい気持ちでいっぱいになりました。

悲しい年の初めではありましたが、柳田小学校の子供たちが柳田小学校で学んでいることや卒業すること・卒業したこと、鹿児島県の出身であること、日本人であることを誇れるような年にしていきたいなと思うことでした。

辰年の辰は龍。十二支唯一の空想上の動物。現実には縛られず、世の中が大きく変わる縁起の良い年だそうです。悲しみからのスタートですが、少しでも笑顔のあふれる年になるような柳田小学校にしていきたいと思います。

### Xマス 大谷クラブに歓声

米大リーグ、ドジャースの大谷翔平選手が日本国内の全小学校に三つずつ寄贈したクラブが25日、鹿児島県内にも届いた。指宿市の柳田小学校(384人)にはこの日の午後、市教育委員会から配られ、居合わせた児童がスター選手からのクリスマスプレゼントに歓声を上げた。

クラブがクリスマスに配達されたことから、市教委が当日のうちに市内9校に届けた。柳田小の校庭にいた児童たちは早速クラブを手に取り、プリントされた大谷選手のサインを確かめたり、手にはめて感懐を楽しんだりしていた。大谷選手のファンという6年田原追蓮君は「すごい人からクラブが届いた。フ

ワフワフして使いやすそう。中学生になったら野球部に入る」と笑顔。5年高田莉瑚さんは「ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)での活躍を見ていた。大事に使いたい」と感謝し

た。馬庭直樹校長(57)は「授業で使ったり、休み時間に貸し出したりしたい。ボールを追うように夢を追いかけてほしい」と話した。クラブは鹿児島市、南さつま市などの教委にも到着。順次学校へ配られ、多くは冬休み明けにお披露目される。(兵頭昌岳)



大谷翔平選手から贈られたクラブを手にする子どもたち  
＝25日、指宿市の柳田小学校

指宿・柳田小など県内にも届く

## 1月・2月の主な行事予定

※ 変更する場合があります。  
週報等で御確認ください。

### 【1月】

- 9(火) 始業式(4時間授業, 給食あり)
- 10(水) 委員会活動
- 13(土) 土曜授業 6年学年レク
- 15(月) 集金日
- 16(火) 集金日 鹿児島学習定着度調査(～17日)
- 17(水) 納金日 クラブ活動(3年見学)
- 18(木) 英検ESGテスト(6年)
- 24(水) 児童代表保健委員会
- 25(木) 園・小連絡会
- 31(水) クラブ活動

### 【2月】教育相談月間(2/1～2/22)

- 2(金) 中学校入学説明会
- 5(月) 集金日(～6日(火))
- 7(水) 納金日 クラブ活動
- 9(金) 新1年体験入学 入学説明会
- 10(土) 土曜授業
- 13(火) 学校運営協議会
- 14(水) スクールゾーン委員会
- 15(木) 学校保健委員会
- 21(水) 児童代表・保健委員会
- 27(火) 授業参観・学級PTA

## 充実・成長の2学期 そして、最後の3学期へ

12月22日(金)の終業式。1年・3年・5年の代表児童3人が2学期の反省と3学期の目標を放送で発表しました。国語の暗唱や計算カードなど学習面でがんばったことや持久走大会や宿泊学習で学んだことを力強く堂々と発表しました。自分に自信が付き、成長した証拠です。また、1月9日(火)の始業式。6年の代表児童が、「小学校生活最後の学期。中学校への進級に向けて学習面、生活面ともに悔いのない生活を送りたい。中学校は、北中と南中と分かれるので、友達ともたくさん話をしていきたい。」と発表しました。3学期は一番短い学期ですが、一年のまとめをするとても大切な時期です。それぞれの目標に向かって頑張ってください。



## 柳田スポーツ大会&祭り

12月9日(土)にPTAによる「柳田子供スポーツ大会&祭り」が開催されました。昨年度まで新型コロナの影響で、中止や制限されてきました。今年度は、「新しい形を求めて」行われました。3時間目終了後には、子供たちへのカレー給食。朝早くから家庭科室前でお米をたいてくださったおかげで、とてもおいしくいただくことができました。スポーツ大会(ドッジボール)は、学級対抗で。保体部長さんの進行のもと、子供たちも、一段と熱が入っていました。体育館では、事業部長さんの司会のもと、子供たちの発表会。たくさんのお客さんで盛り上がりました。おさがりバザーや縁日コーナーでは、たくさんの子供たちや保護者の皆さんで賑わっていました。当日は、天気にも恵まれ子供たちは楽しく活動することができました。企画、準備、運営して下さったPTA役員(理事)の皆様、ちから子部の皆様、保体部の皆様、事業部の皆様、少年団の皆様、本当にありがとうございました。



## キッズ健幸アンバサダー養成講座



12月12日(火)、3年生と4年生がキッズ健幸アンバサダー養成講座を受けました。これは、子供たちが運動の重要性や健康の大切さを学び、学んだことを親や祖父母世代に伝えることを通じて、スポーツの習慣化を目指すことを目的としています。当日は、陸上棒高跳びでリオオリンピックに出場した荻田大樹さんと車椅子ラグビーでアテネ、北京、ロンドンパラリンピックに出場した三阪洋行さんを講師としてお招きしました。荻田さんからは体の使い方や走り方のコツを教してもらいました。最後は、棒高跳び用の棒をもって、子供たちと一緒にスタート。とても長い棒をもっていても、子供たちは勝てませんでした。三阪さんとは、一緒に車椅子に乗ったままボールを回す運動をしました。最後は、車いす同士がぶつかる体験も。かなりの衝撃がありました。今後、この体験をおうちの方や祖父母の方に伝え、みんなが健康な社会になればと思います。

## 門松づくり

12月16日(土)、PTA役員とちから子部の皆さんが、正門に門松をつくってくださいました。事前に準備をしていただいたおかげで、作業もとてもスムーズに進み、正門前2か所に門松が完成しました。



『松』(古来より神が宿る木、永遠の命の象徴、不老長寿、神を待つ)、『竹』(生命力や繁栄の象徴、長寿を願う、誠実な心や強い志の象徴)、『梅』(出世や開運の象徴、縁起の良い花)も飾られ、子供たちを出迎えました。朝早くから、ありがとうございました。